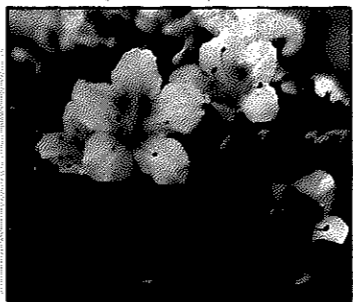




五月の表紙



今月の表紙

飛び石連休で始まった5月。さつきの花が咲き、鯉のぼりが舞う市内の表情を拾ってみました。農家にとってこの連休は田植えの真盛りでした。今年度の白根市の転作目標面積は、減ったといってもまだ620.2haが割り当てられています。天候に恵まれ、秋には豊作の声を聞きたいものです。また、大郷地区の農家では、梨のせん定作業に大忙し。鷲巻地区の露地野菜ハウスが日光を浴びてキラキラ光っていました。また学校では遠足、修学旅行、スポーツ大会とこれまた行事が目白押しで、全般に気ぜわしい月のようでした。



オオハナウド (セリ科)

5月の中旬頃から信濃川や中の口川の土手に多く見られる大きな草である。ハナウドの仲間であるが、茎や葉に毛が多い。近畿地方より北に生えている。セリ科の大形のもは夏に花をつけるので、これとは区別しやすい。

平野の植物

資料・写真提供 白根地区理科教育センター (☎2924)



募集 します

① 8月7日 11日 ② 8月8日 11日 ③ 小学4年 6年生 60人 (外国人90人) ④ 中学生・高校生 100人 (外国人40人) ⑤ 在日外国人青少年と、富士山をバックに合同キャンプ。参加費① 2万8千円 ② 4万円 ③ 3万円 ④ 4万円 ⑤ 申し込みは、6月25日までに財団法人 国際青少年研修協会 (〒1105 東京都港区新橋2-21-1 新橋駅前ビル2号館 ☎03・572・3351)へ

ご参加 ください

戸隠山に登ってませんか ⑥ 6月18・19日 18日の夜出発します ⑦ 戸隠山 (長野県) ⑧ 市民などでも ⑨ お早めに山岳会事務局 (赤塚清一・みの口 ☎3430) にお申し込みを

第25回白根市青年球技大会 ⑩ 6月12日 8時30分 ⑪ 白根高校、諏訪木運動広場 ⑫ 市内に住む30才までの人で、チームをつくってください ⑬ バレーボール、野球 ⑭ 出場申し込みは、6月8日までに社会教育課 (☎3171)へ

停電 します

小林地区 ⑫ 6月9日 9時 正午 ⑬ 戸頭の一部 大郷地区 ⑭ 6月10日 8時30分 正午 ⑮ 赤波の全部。上郷の半分 庄瀬地区 ⑯ 6月14日 8時30分 正午 ⑰ 兎吉川の全部 白根地区 ⑱ 6月21日 8時30分 正午 ⑲ 神屋、鵜渡、十五間の各大部分。小坂の一部 ⑳ 東北電力白根営業所 (☎3141)

新飯田 地区

新飯田まつり ⑳ 6月15・16日 ㉑ 新飯田神明宮ほか ㉒ 大名行列、小川連神楽舞い、植木市など ㉓ 6月26日 7時 (雨天中止) ㉔ 部落対抗ソフトボール大会 ㉕ 地域生活センター (☎2001) 新飯田小・中学校グラウンド ㉖ 毎月第2・4木曜日 20時 22時 ㉗ 新飯田地域の生活センター ㉘ 地区内の人、初心者歓迎 ㉙ 石洲流。会費は月額500円 ㉚ 6月18日までに地域生活センターか、小林文江さん (砂原甲 ☎2572)へ

新刊図書配本所を開設 地域生活センターで、図書の貸し出しを行っています。地区のみならず、お気軽にご利用ください。

記号の説明

☐ 対談者 ☐ 対談場所

☐ 問い合わせ

情報センター297は、市民の皆さんから自由に使っていただくコーナーです。掲載申し込みは広報広聴係 ☎2111 ☎297へ

広報 しるね

6/1 No331

毎月1・15日発行
発行日/昭和58年6月1日 発行所/白根市役所

健康で働く豊かなまちづくり

編集デスク

▶ 5月号での病気見舞のお返しについて、さっそく市民から投書が寄せられました。その内容は、今月号で掲載のとおりです。「戦争につながる」「訴える」と厳しい意見です。▶ この種の市民運動は行政が先導し、住民に強制的に指導

していくというのではなく、市民みなさんの自主的意思によるものであることは当然です。ましてや、古くからの慣習であり、人間の心に訴えるものだけに、個人の意思まで束縛するようなものであってはならないわけです。▶ 調査結果をどう受け止め、実践するか否かを決めるのは、あくまでみなさん自身です。

数字でみる市勢

5月1日現在 (内は前月比)

人口 34,001人 (+2人)
男 16,537人 (+5人)
女 17,464人 (-3人)
世帯 7,723世帯 (+23世帯)

4月中の
出生 29人 死亡 23人
転入 129人 転出 133人

51.0mm——最近10年間で、1時間に雨が最も多く降ったのは53年8月17日の午前10時から11時まででした。